

目的・ねらい

厳しい財政状況の下、コストを抑えながら建て替えと同等の教育環境を確保する。

内容

厳しい財政状況の下、効率的・効果的に施設老朽化への対策を進めるため、従来のように建築後40年程度で建て替えるのではなく、コストを抑えながら建て替えと同等の教育環境を確保するための工事を行う。

- (1) 昭和47年度建設の水海道中学校屋内運動場の屋根, 外壁, 床, 衛生設備等の改修工事
- (2) 昭和46年度建設の水海道西中学校屋内運動場の床, 衛生設備等の改修工事